

「ちょいボラ交通」 2年間の事業実績について

一般社団法人 地域公共交通鯖江
2023年3月24日

説明項目

1. 本事業の趣旨(目的)
2. 役割分担 (ドライバー、オペレーター、タクシー会社)
3. 会員数、運行ルール(時間帯、料金の変更の経過含む)
4. 運行回数、実利用者数 全体と地区内
5. 利用目的 全体と地区内
6. 平均単価 全体と地区内
7. 利用者の声
8. 広報活動の履歴
9. 課題の整理
10. 事業全体を通しての事業者としての所見

1.本事業の趣旨(目的)

平成31年4月時点で人口約4,100人、高齢化率37.9%の河和田地区は、鯖江中心部から約10km離れており、公共交通利用による中心部へのアクセスはもとより、日常生活を支える地区内の移動も不便な状況。

現在、鯖江市にはコミュニティバス「つつじバス」が運行されているが、運行本数も限られていることから地区住民の移動のニーズに十分に答えきれていない状況。その上、タクシーも地区内に存在せず、タクシー空白地となっている。

もとより、需要密度が高くない地区では、コミュニティバスのみで地区住民の移動ニーズに応えていくことは採算面からも効率的とは言えず、新たな移動サービスを提供することが求められていると考えた。

こうした課題に応えるために、自家用有償旅客運送の仕組みを適用し、有償ボランティアによる自家用車を移動資源として活用する新たな移動サービスの導入を試みることにした。

【既存公共交通を利用する状況】

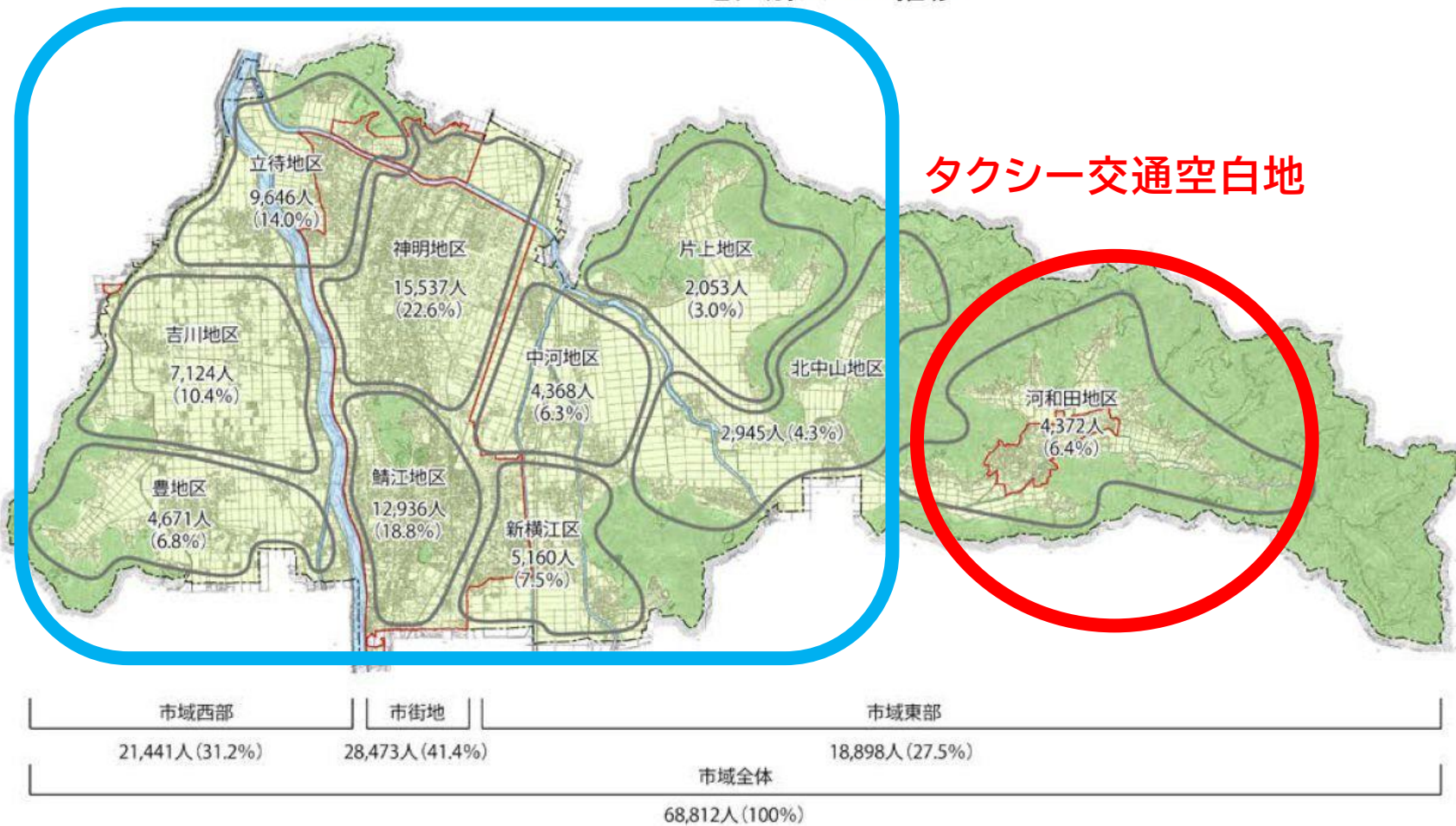
- ・急がない遠方への移動(つつじバス) ・できる限り安価での移動(つつじバス)
- ・緊急事態の移動(タクシー)

【自家用有償運送を利用する状況】

- ・時間的なゆとりがある時の移動
- ・Door to Door が必要だけどコストを抑えたい方(足が悪い・買い物で荷物が多い等)

1.本事業の趣旨(目的) 鯖江市と河和田地区の位置関係

■地区別人口の推移



2.役割分担（ドライバー、オペレーター、タクシー会社）

	役割
ドライバー	「2種運転免許保有」又は「1種運転免許保有」+自家用有償旅客運送の種類に応じた大臣認定講習を受講済みの者。 2022年12月31日時点で10名(11台)の登録があります。(実働6名(6台)) アプリもしくはオペレーターからの依頼に応じ旅客の運送を行う。
オペレーター	アプリでの予約をする事が難しい利用者に対して、希望する運送日時・送迎場所等をヒアリングし、その希望に添ったドライバーをアテンドする。 ドライバーや利用者から要望を聞き出し、それを事業者に伝える。
タクシー会社	旅客運送の専門家として安全管理についてアドバイスを行い、運行管理者として安全な運行が実施されるようにする。

3.会員数、運行ルール(時間帯、料金の変更の経過含む)

・会員数

	経緯
182名(R5.2.28現在)	2022年7月1日の料金改定以降、大幅増加傾向

・運行時間

	経緯
8:30~21:30	2022年2月1日から運行時間を9:00~17:00→8:30~21:30に延長 時間延長による利用は5回(JR鯖江駅、喫茶店、エコネット鯖江、コミセン)

・料金

サービス開始当初	現在
初乗り:348円(1,178mまで)+261m毎に54円が加算	初乗り:300円(1,100mまで)+250m毎に50円が加算 ただし、河和田エリア内発着の場合は片道300円(2022年7月1日より)

4.運行回数、実利用者数

(全体と地区内)

・運行回数

運行回数	無償期間(R2.10.22~R3.5.5)	運行期間(R3.5.6~R5.2.28)
全体	226回	514回
地区内	未計測	284回

・実利用者数

実利用者数	無償期間(R2.10.22~R3.5.5)	有償期間(R3.5.6~R5.2.28)
全体	18人	41人
地区内	-	-

5.利用目的

全体と地区内

利用目的	無償期間(R2.10.22~R3.5.5)	有償期間(R3.5.6~R5.2.28)
全体 (514運行)	主に通院・買物	通院267回 ワクチン接種51回 買い物52回 その他144回 (その他…スポーツセンター、JR、市役所等)
地区内 (284運行)	主に通院・買物	通院87回 ワクチン接種41回 買い物45回 その他111回 (その他…美容室、金融機関、公民館等)

6.平均単価 全体と地区内

平均単価	無償期間(R2.10.22~R3.5.5)	有償期間(R3.5.6~R5.2.28)
全体	-	865円
地区内	-	(R4.7.1以降 300円)

7.利用者の声

全体を通した利用者の声

- ドライバーが会話もしてくれて優しく対応してくれている
- 買い物の時などに重い物を持ってあるくのに玄関先まで乗せてくれるので助かる
- ドライバーと顔見知りになって安心できる
- オペレーターの林さんが丁寧に接してくれて有難い

利用者の要望(課題)とその対応

- 現金で払えるようにしたい
→現金を預かり、その場でチャージ・支払いできるようにした
- 夕方にも乗れるようにしてもらいたい
→令和4年2月1日から運行時間を 21:30まで延長
- 料金が高いと感じる
→令和4年7月1日から河和田エリア内の移動は片道300円固定に

8. 広報活動の履歴

01 「住民への説明会の実施」

・地域住民の方への取組み対しての説明を適宜開催しました（地区長会・老人会・民生委員会など）

みんなのちょいボラ交通

地域のコミュニティだから安心
いつもありがとう、お礼も大切に
佐藤さん、今日は
お疲れ様です。

前もって予約できるから安心
買い物物々、帰って歩くのは
大変だった、ありがとう、ありがたうね。

安心して免許も返納できます
運転するの心配
だったけれど安心して
免許も返納できる。

※ ここで説明する内容は、鯖江市河和田地区の皆さんとご相談のための計画の資料です。いただいたご意見を反映した上で、実施の最終決定がなされますので、ご理解をお願い申し上げます。

一般社団法人 地域公共交通鯖江
※鯖江のタクシー会社が運営メンバーです

地域の人の助け合いが人と人をつなぐ『有償ボランティア』の仕組み

ちょいボラ交通について

これから高齢化が進む中で高齢者にとって交通は便利とは言えません。では、だれがみなさんの足である交通についての課題を解決してくれるでしょうか？「いま」に向き合って「これから」を思いのみにしていくために与えられるのを待つのではなく、みんなで創っていくタイミングがまさに「今」なのではないでしょうか？

現状を解決するためのちょいボラ交通

ちょいボラ交通は「タクシー」のイメージに近いですが、大きな違いはドライバーさんも利用者さんも地域の人ということです。善業と感謝を基本とした助け合い精神による『有償ボランティア』の仕組みです。例えば、ちょいボラ交通を利用して買い物に行く場合にはメリットの得る機会が少ない(事前予約が必要になります)メリット②で自宅前に送迎なので荷物持ち運搬の負担が少ないなど、この仕組みが整うと安心して送迎免許を返納することも可能になります。

【ちょいボラ交通 利用の流れ】

①スマートフォン予約の場合
ドライバーさん
1. 予約が確定する
2. 送迎を受取る
利用者さん
1. 予約が確定する
2. 送迎を受取る

②電話予約の場合
ドライバーさん
1. 電話で予約する
2. 電話で送迎を受ける
代客予約受付
1. 電話で予約する
2. 電話で送迎を受ける

ちょいボラ交通 Q&A

Q1 料金はいくらかかりますか？
A. 通常のバスやタクシーと同等の料金を想定しています。料金はボランティアの負担でありません。

Q2 誰が利用できますか？
A. サービス利用は河和田地区の住民の方を対象としています。河和田には観光客に受け入れたいという希望はありますが、現時点では対象外です。

Q3 すぐに乗ってほしい場合は予約にきてもらえますか？
A. タイミングがよければ可能です。急ぎとして事前予約を想定しています。お急ぎの場合はタクシーへの利用をお勧めします。

Q4 送迎場所は送迎の範囲内ですか？
A. 送迎場所は河和田地区の範囲内です。送迎の範囲は河和田地区の範囲内です。

Q5 今後、どのように進んでいく計画ですか？
A. 2020年10月 バイレット（河和田地区）開始予定
2021年3月 河和田地区 開始予定
2021年5月 河和田地区 開始予定

ちょいボラ交通の利用（利用者の場合）

- スマートフォンを使って予約するのが基本になります。（スマートフォンで予約する方法は事前に説明させていただきますのでご確認ください）
- ドライバーさんはスマートフォンが必要になります。スマートフォンに10月0日の0時にみんなから依頼がありますが、行けますか？といったメッセージがきますので、可能であれば「行けます」と返事をしてもらえば予約の成立します。
- ドライバーさんには方がの車を乗せて基準以上の自動車保険に加入又は変更して頂きます。（利用者とご自身を守るにも必要なものとなります）
- ドライバーさんにはドライバー講習を受けて頂きます。（支払いのやり取り方法なども別途説明させていただきます）



8. 広報活動の履歴

02 「鯖江市広報誌等への掲載」

- ・有料実証運行開始に合わせ鯖江市広報誌5月号に記事掲載
- ・河和田地区の公民館報4月号にあわせて、地区内にチラシを配布
- ・ワクチン接種会場までの利用料金の助成の周知について、河和田地区公民館報7月号に記事掲載



有償ボランティアによる新しい移動サービス

5月6日より
会員受付開始!!

みんなの ちょいボラ交通



Q. どうすれば乗れるの？

A. まず会員登録が必要となります。利用方法は予約制となっており、電話かスマートフォンを使って予約します。詳しくは（一社）地域公共交通鯖江までお問い合わせください。

Q. 運行のルールは？

A. 運行区域 出発地か目的地、またはその両方が河和田地区の場合に予約できます。（※市外への運行はいたしません。）
 運行時間 9時～17時（土日・祝日は休み）
 （※既存の交通機関と状況に応じて使い分けて利用しましょう。）
 地域公共交通鯖江までお問い合わせください。

Q. いくらぐらいで乗れるの？

A. 料金は正規タクシー料金の6割を目安にしています。支払い方法は、原則キャッシュレス決済（チャージ方式）ですが現金支払いにも対応しています。



※ドライバー募集中

自家用有償旅客運送での有償ボランティア

「自家用有償旅客運送」とは、バス、タクシー等が運行されていない地域などにおいて、住民の日常生活における移動手段を確保するため、登録を受けた市町村、NPO等が自家用車を用いて有償で運送するサービスです。

1人で外出するのが難しい方の為に、病院や買い物などへ出かけるお手伝いを有償で行うボランティアです。地域の方が社会参加の機会を持てるような支援をおこないます。

地域の人の助け合いで
人と人を繋ぐ



Q. どのように連絡をうけるのですか？

A. 利用者は事務局に電話するかスマートフォンを利用して予約依頼をします。ドライバーにはスマートフォンにその連絡がくるようになっています。（利用方法などについては別途講習があります）

Q. 誰でもドライバーになれるの？

A. はい、普通免許をお持ちなら誰でもなれます。ただし、最初に3時間程度の講習を受けてもらいます。

Q. いつも準備をして待機しなければいけないの？

A. ご自身の空いている時間に予約が入った時のみ送迎をして下さい。原則自由です。

- ・主に病院や商業施設などへの送迎です。
- ・ご自分の乗用車を使用しておこないます。
- ・9-17時までの空いている日、時間で行えます。（予約制 土・日・祝 休み）
- ・送迎距離に応じて、活動費を受け取ることができます。



一般社団法人 地域公共交通鯖江
事務局 ☎ 080-8856-2010（担当：林）



8.広報活動の履歴

03 「運行時間の延長とそれに伴うポスター配布」

- ・河和田地区内35か所に51枚の周知ポスターを掲載
- ・その後、運行時間を8:30～21:30に延長

ちょいボラ

お出かけをお手伝いします

こんな時にご利用ください

- 通院、入退院、リハビリ
- お買い物、役所、美容院
- 冠婚葬祭、お墓参り
- 近くの知人宅訪問

ご利用料金 ※運行区域は鯖江市内（運行の起点あるいは終点は河和田地区）

初乗り運賃 **348円** (1,178mまで)

- ・距離によって料金が加算されます
- ・運行時間 9時～17時（土・日・祝日は休み）
- ・会員登録が必要となります（詳しくはお問い合わせください）

福祉タクシーチケット使えます!!

ちょいボラ交通

予約制 ☎ 080-8856-2010

一般社団法人 地域公共交通鯖江 事務局（担当：林）

8.広報活動の履歴

04 「河和田地区への啓蒙活動」

- ・令和4年7月1日からの料金改定に際して、公民館や金融機関、飲食店に告知ポスターを掲示
- ・河和田地区全戸へ回覧板にて案内チラシを回覧
- ・河和田地区の各種活動に出向き、ちょいボラ交通について説明を行った

河和田地区内の移動 (ハニー東陽店を含む) **であれば**

定額 になりました!!

片道 / 1回 **300円**

※特に好評をいただいているご利用例
 定期的な通院 塾などへの送迎 荷物がある時の買い物

※河和田地区内から河和田地区外へのご利用は通常料金での運行となります

ご利用料金 ※運行区域は鯖江市内（運行の拠点あるいは終点は河和田地区）

ご利用例①	河和田地区内 (自宅)	河和田地区内 (例: コミュニティセンター 2.5Km)	300円 / 片道1回
ご利用例②	河和田地区内 (自宅)	河和田地区外 (例: 東陽駅前 6.7Km)	1,450円 ※初乗り料金 1,100mまで 300円 + 250mごとに 50円加算

・運行時間 8:30 ~ 21:30 (土・日・祝日は休み)
 (予約受付 8:00 ~ 17:30 当日受付の場合は対応できない場合があります)

・事前に登録が必要となります
 (詳しくはお問い合わせください)

福祉タダシキチケット 使えます!!

ちよいボラ交通

☎ 080-8856-2010

一般社団法人 地域公共交通鯖江 事務局 (担当: 林)

有償ボランティアによる新しい移動サービス 7月1日より新料金になりました!!

みんなのちよいボラ交通

【ちよいボラ交通 利用の流れ】

利用者さん 1. 電話で依頼する 2. 予約依頼する 3. 依頼を受理する

ドライバーさん 4. 電話で受理を伝える

01 どうすれば乗れるの?
 A. まず会員登録が必要となります。利用方法は予約制となっており、電話かスマートフォンを使って予約します。詳しくは(一社)地域公共交通鯖江までお問い合わせください。

02 運行のルールは?
 A. 運行区域 出発地か目的地、またはその両方が河和田地区の場合に予約できます。(※市外への運行はいたしません) 運行時間 8:30 ~ 21:30 (土日・祝日は休み) (※既存の交通機関と状況に応じて使い分けて利用しましょう。) 地域公共交通鯖江までお問い合わせください。

03 どんな使い方ができるの?
 A. 例えば、ハニー東陽店でお買い物をする際、行きは「つつじバス」帰りは荷物があるので「ちよいボラ交通」で家の前まで送ってもらうという使い方もできます。

9.課題の整理

大項目	中項目	解決案
利用人数をどう増やすか	登録人数を増やす	利用可能性がある方の分母を大きくする必要がある 引続き広報活動を行っていく
	利用者の層を広げる	既存利用者としては高齢者が多く、学生の送迎に利用してもらえる事ができれば層は広がると考える (現在、若年層が2名利用しており、その内1名は言語的障害があるため電話でのやり取りができないが、アプリで予約をしている)
鯖江市の交通において毛細血管的な役割をどう担えるか	つつじバスとの連携	河和田地区外への移動に際して、つつじバス停留所までをちょいボラ交通、そこから地区外へはつつじバスを利用することで利用者のコストも圧縮できる それが行き渡ればつつじバスの河和田線も大動脈的役割になりパフォーマンスが良くなる そのためには利用者が利用イメージを持てるような広報活動が必要

10.事業全体を通しての事業者としての所見

- 令和3年5月6日から鯖江市河和田地区を発着点とした鯖江市内で自家用有償旅客運送の運行開始し、多くの課題をひとつづつクリアしながら現在に至る。
- ちよいボラ交通が担っている役割「生活圏での移動手段となり、利用者の生活満足度を高め、社会的な課題を解決する」を体現するため、多数要望があった利用料金について7月に改定した。
- 「ちよいボラ交通」の利用登録者は、ポスターの設置や市民活動に出席して利用案内等、地道な周知活動により、180名を超えるまで広がった。
- 今後、コロナ禍も落ち着いてきて外出機会が増えてきた時に「ちよいボラ交通」の存在意義は高まり、移動方法の選択肢として利用機会は増えてくると思われる。
- コロナ渦での実証実験となり、数値的に満足のいく結果は出ていないが、これまでの活動により積み重ねてきた信用と信頼を基に、withコロナ、afterコロナでの移動需要の回復に合わせ事業を展開できれば、今後についてさらに期待ができるのではないかと考えている。
- ちよいボラ交通でのボランティア活動を通じて、他のボランティア活動や地域の福祉活動へ寄与できるのではないかと考えている。